

# アコアラン/ノイアート critical care WEB 講演会

日時：2020年12月15日(火) 18:00～18:50

〈テーマ〉

## 急性期医療に関わる薬剤師の今後の展望

18:00～18:20 講演1 医師の立場から

座長 済生会横浜市東部病院 薬剤部 今浦 将治 先生

### 「集中治療において 薬剤師に期待すること」

演者 広島大学大学院 医系科学研究科 救急集中治療医学 教授 志馬 伸朗 先生

18:20～18:45 講演2 薬剤師の立場から

座長 広島大学大学院 医系科学研究科 救急集中治療医学 教授 志馬 伸朗 先生

### 「重症患者への薬剤師の介入 ～敗血症性DICに対する処方提案の実際～」

演者 済生会横浜市東部病院 薬剤部 今浦 将治 先生

18:45～18:50 質疑応答

視聴者の先生方からの質問をお待ちしています。

視聴方法

下記の URL もしくは QR コードから視聴できます。

<https://www.jbpo.or.jp/med/seminar/2020/detail11.php>

主催：一般社団法人 日本血液製剤機構



## 【講演概要】

### 講演 1 広島大学大学院 医系科学研究科 救急集中治療医学 教授 志馬 伸朗 先生

#### 「集中治療において薬剤師に期待すること」

集中治療における多職種チームの意義とは、集中治療に精通したプロフェッショナルが、その技能と知識とやる気、共通の目標を持って診療にあたることにより、安全性と質の高い診療を形作り、患者転帰を改善することである。薬剤師は多職種チームの重要な構成員である。しかし、特定集中治療室への薬剤師の参画は依然として十分ではない。薬剤師の常駐は集中治療専門医のいる施設で6割程度、専門医不在施設では5割に満たない。今後、薬剤師の参画拡大の余地がある中、集中治療医の立場から期待することについてまとめてみたい。

### 講演 2 済生会横浜市東部病院 薬剤部 今浦 将治 先生

#### 「重症患者への薬剤師の介入～敗血症性 DIC に対する処方提案の実際～」

日本病院薬剤師会の2018年度「病院薬剤部門の現状調査」集計結果報告では、500床以上の病院において、集中治療室(ICU)に薬剤師が専従している施設は25%、専任施設は40%である。この数字はここ数年増えていない。最大の原因は人員不足であるが、配置させても何をさせたらよいのかわからない、という消極的な意見があるのも事実である。しかし、2020年5月、日本集中治療医学会から「集中治療室における薬剤師の活動指針」が公表され、目標とする業務が明確化された。これにより、ICUにおける薬剤師の業務は確立しやすくなったのは間違いないだろう。

本講演では、活動指針にも記載されている薬物療法への関与について、当院ICUにおける敗血症性DICに対する処方提案の実際を紹介し、こんな介入もありだなとか、私ならこうするとか、何かを感じて考えて、明日に繋げて頂ければ幸いである。

当日まで多くのご質問をお待ちしています

### 事前 質問方法

事前質問は前日 17時 まで受付しています

<https://www.jbpo.or.jp/med/seminar/q1215/> にアクセス



WEB 講演会  
事前質問受付 画面

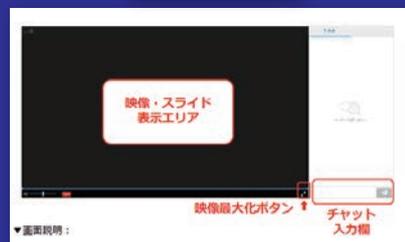
必要事項を入力後、**登録▶送信** で完了します。

※「所属診療科」と「ご質問内容」以外の情報は  
開示しません

### 当日 質問方法

当日はWEB講演会中にチャットにて受付します。

視聴画面



チャット欄への書き込みは演者・座長側のみに表示  
され、他の視聴者へは表示されません。

### 当日視聴方法



<https://www.jbpo.or.jp/med/seminar/2020/detail11.php>  
からアクセス

ご施設名、ご所属診療科、ご氏名を入力

視聴画面

#### 【視聴推奨環境】

●PCでご視聴の場合の推奨ブラウザ

・ Microsoft  
・ EdgeInternet Explorer

・ Firefox  
・ Safari

●スマートフォンやiPad等でご視聴の場合の  
推奨ブラウザ

・ Safari  
・ Chrome

動作環境 は下記 Web サイトをご参照ください。

[https://jp.vcube.com/support/requirements/req\\_seminar.html](https://jp.vcube.com/support/requirements/req_seminar.html)

事前視聴確認や当日の視聴に関して、技術的なトラブルや  
ご不明な点などがございましたら、こちらまでご連絡ください。

(サポートデスク番号)

**03-6386-9371**